

住民情報システム標準化対応導入業務
企画提案書評価要領

1. 基本的な考え方

琴浦町（以下「町」という。）にとって最適な事業者を選定するため、住民情報システム標準化対応業務公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、公募型プロポーザルを実施し、上限額の範囲内において提案があった者のうち、総得点の最も高い提案者を最優秀提案者とする。

1. 1 審査機関

- (1) 本業務にかかるプロポーザルの審査は、住民情報システム標準化対応業務審査委員会（以下、「審査会」という。）が総合的に評価を行い、最優先交渉権者を選定する。
- (2) 審査会は、企画提案書等を、本要領及び別表審査項目表に基づき審査する。
- (3) 審査会の構成は、委員として庁内から5名選出し、内1名を委員長に指名する。なお、審査会及びその構成は非公開とする。
- (4) 審査及び選定にかかる事務は、総務課が行う。
- (5) 委員の任期は、本要領制定の日から令和7年3月31日までとする。
- (6) 審査及び最優先交渉権者の選定は、原則として審査会の合議によって行うものとする。なお、最終決定は委員長が行う。

1. 2 最優秀提案者決定方法

各審査員の「内容評価点」と「価格評価点」の合計を平均算出した数値を「総合点」とし、総合点の最も高いものを最優秀提案者とする。（提案上限額の範囲内において、提案があったことが前提である。）なお、満点は、1,000点とし、「内容評価点」900点、「価格評価点」100点とする。

ただし、内容評価点について、複数の委員が400点に満たないと評価した場合は失格とする。

総合点 (1,000点満点)	=	内容評価点 (900点満点)	+	価格評価点 (100点満点)
-------------------	---	-------------------	---	-------------------

1. 3 有効得点

有効得点の算出に当たっては、小数点以下を四捨五入する。

1. 4 総合点と同点の場合

総合点の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）は以下のとおりとする。

- (1) 提案者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が異なる場合、「内容評価点」が高い者を最優秀提案者とする。
- (2) 提案者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が同じ場合、評価項目の「提案内容は実現可能であるか」の得点が高い者を最優秀提案者とする。なお、「提案内容は実現可能であるか」の得点と同じ場合は、くじ引きにより優秀提案者を決定する。

2. 内容評価点の算出方法

内容評価点は、提案内容に基づき、以下の考え方により内容の評価する。

2. 1 内容評価点の計算

評価項目ごとの採点を合計して内容評価点を算出する。

評価項目の採点は、次の式で計算する。

$$\boxed{\text{各項目点数}} = \boxed{\text{各項目評価点}} \times \boxed{\text{各項目評価係数}} \\ \text{※非公開}$$

2. 2 項目評価点の考え方

評価項目単位の採点は「0点」～「5点」までの6段階で評価する。

- ①非常に優れた提案は「5点」とする。
- ②優れた提案は「4点」とする。
- ③想定していた提案であれば「3点」とする。
- ④要件を満たしてないが許容できるものは「1～2点」とする。
- ⑤要件を満たしておらず許容できないものは「0点」とする。

2. 3 評価項目及び配点

評価項目は、以下の表のとおりとする。

NO	評価項目	評価着眼点	配点
○提案内容が本業務に則したものであるか (満点 300 点)			
1	事業者の信頼性	本業務を責任を以って遂行できる事業者であることが企画提案書から読み取れるか。	50
2	事業者の実績	基幹業務システムの導入実績は十分であるか。	50
3	システムの特徴	提案されたシステムは、本業務の要件を満たしているか。	50
4	関連システム	関連システムは現行と同等の業務が稼働可能となっているか。	50
5	実施・推進体制等	推進体制やプロジェクト管理体制等の役割分担は、本業務を遂行する上で十分であるか。	50
6	スケジュール	スケジュール及び作業工程、移行計画は、安全・確実に構築及び移行することが可能な提案となっているか。	50
○提案内容は実現可能であるか (満点 550 点)			
7	システム構築能力	標準システム構築にあたり、手法や技術的要件等、具体的に提案されているか。	80
8	データ移行能力	データ移行にあたり、手法や技術的要件等、具体的に提案されているか。	80
9	関連システムの構築能力	関連システムの機能は、業務執行に支障がないほか、標準システムとのデータ連携方法等、具体的に提案されているか。	60
10	保守・運用支援能力	システム保守、運用支援について、体制や内容等、具体的に提案されているか。	80
11	BCP 対策	システムの障害等が発生した場合に、業務の継続性が担保できる提案であるか。	80
12	セキュリティ対策	職員が使用する際の機密保護や情報漏洩対策、ベンダーにおける保守対応時の情報管理等、具体的に提案されているか。	60

13	システム移行時の職員負担軽減	システム移行時に生じる職員の作業負担が軽減される提案であるか。	50
14	システム運用の容易性	システムは職員が容易に運用できうるものであるか。	30
15	追加提案	業務効率化や職員負担軽減、コスト削減に係る有益な追加の提案があるか。	30
○提案内容を的確に分かりやすく説明できているか（満点 50 点）			
16	企画提案書	実施要領「9（2）企画提案書作成要領」を基に分かりやすく記載されているか。	30
17	プレゼンテーション	企画提案内容を分かりやすく説明したか。	20

3. 価格評価点の算出方法

価格評価点は、以下の計算式で算出する。ただし、見積額が提案上限額を超える場合は失格とする。

※価格評価点は、小数点以下を四捨五入する。

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{価格評価点} \\ \text{(100点満点)} \end{array}} = \boxed{100 \text{ 点}} \times \left(\frac{\boxed{\text{提案上限額} - \text{見積金額}}}{\boxed{\text{提案上限額} - \text{最低見積金額}}} \right)$$